

教育再生池田モデルに

中2生自殺 再発防止へ見解

池田町池田中で昨年3月に男子生徒が教員の厳しい指導などにより自殺した問題で、西川一誠知事は5日、「池田町が教育のモデルになるようであれば意味がない」との認識を示した。町の再発防止の取り組みを県、県教委が支援し、教育再生を促す考えをあらためて説明した。

年頭会見で記者の質問に答えた。「町の義務教育の課題をしっかりと押さえながら、次の問題に挑戦しなければならぬ。課題が起こったことごとくまっぴらはいけない」と強調した。

県会が可決した教育行政の根本的見直しを求める意見書への対応は、「もう少しさまざまな現場の様子を聞きながら、いろいろなことをみる必要がある」と述べるにとどまった。

(西脇和宏)